

東京都教育委員会 情報教育研究校 授業公開(令和4年9月5日)

東京都内の小中学校の先生を対象とし、全クラスで研究授業を公開しました。40名を超える参観者が来校しました。今回は都外からも参加をしてくださった先生がいました。

生徒たちは普段と変わらない様子で、一人1台のタブレット端末を使い、学習に取り組みました。

1年 理科  
デジタル教科書等を活用した体験と記憶を関連付ける工夫



1年 国語科  
ロイノート・スクールを活用した読み取った事実を整理させる工夫



2年 数学科  
グラフ化アプリを活用した分析・理解を促す工夫




3年 英語科  
習熟度に応じた学習活動デザインの工夫



3年 保健体育科  
生徒の学習活動を支援する教師のコーチング的な関わり



3年 社会科・理科(合科による STEAM 学習)  
生徒自身が問題の解決策を発信する表現方法を選択し練り上げる活動の設定

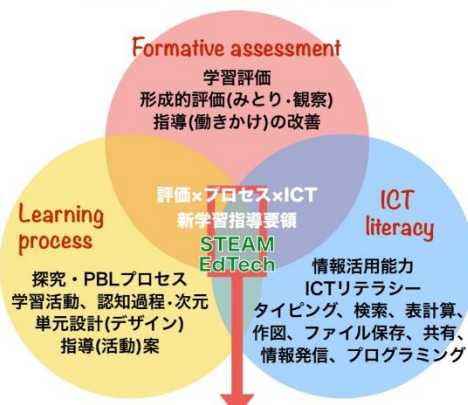


授業後には、参観された先生方と一緒に、協議会を開きました。授業支援ツール、学習アプリ等の有効な活用について、意見交換をすることができました。

最後に、講師の NEL&M 代表取締役 田中康平先生から、短期記憶の長期記録化(深い学び)や、改訂版タキノミー、研究授業の様子について講演をいただきました。

## Digital Taxonomyと1人1台時代の学びの姿

1人1台端末等のICT基盤を活用した  
次世代型学習のための3要素



3つの要素が重なり合う領域に  
これからの学びが構築される

**今日の錦糸中学校の学び**

### Formative assessment 【形成的評価】

何ができるようになってきているのか?という視点から  
学習者の変容を"みとる"ための評価  
パフォーマンス課題等のアウトプットとルーブリック等  
の評価基(規)準が一般的。

指導と評価の一体化による指導改善が重要

### Learning process 【学習過程】

新たな事柄の習得・活用・改善、問題発見・解決等の流れを  
具体化し、学習活動を充実させる取り組み  
必要な要素(認知過程、知識次元、教材教具など)を  
関連づけて設計することが重要

教師に求められる教育的領域

**【ICT×学習デザイン研修】で習熟**

### ICT literacy 【ICT活用の流暢さ】

タイピング、検索、表計算、作図等、PCやソフトの基本  
操作を確実に習得し、表現のために活用できるための技  
能と、情報共有や情報発信などに必要な知識理解等によ  
って形成される複合的な能力(情報活用能力)

教師×生徒に求められる情報系の領域

研修機会の提供+学習活動の中で涵養

